



一般社団法人新潟県臨床検査技師会下越支部

令和2年2月22日

第3回下越支部研修会

令和元年度新潟県臨床検査技師会下越支部総会



下越総合健康開発センター2階講堂

令和元年度、第3回下越支部研修会報告

令和元年度新潟県臨床検査技師会下越支部総会報告

○研修会・総会報告

【令和元年度第3回下越支部研修会ならびに下越支部総会】

日時：令和2年2月22日（土）13:30～17:00

会場：下越総合健康開発センター 2階 大講堂

講演1「性感染症の現状～HIV感染者「ゼロ」を目指した最新の知見～」

講師 シスメックス株式会社 東日本営業部 北関東支店 学術サポート課
原 敬志 先生

講演2「クレーム対応の基礎～患者さんの満足度を高める苦情対応～」

講師 アボットジャパン合同会社 コマーシャルトレーニング
小菅 陽子 先生

下越支部総会

○研修会

はじめに、いま世界中が注目している新型コロナウイルス感染について、シスメックス株式会社の原 敬志先生よりご講演をいただきました。本来は講演内容に含まれていなかったのですが、急きょ新型コロナウイルス感染症（COVID-19）について基本的な特徴から感染対策のポイントまでわかりやすく説明していただきました。

続いて、今なお全世界で約3700万人の陽性者が暮らしており、毎年180万人が新たに感染しているHIV感染症についてショッキングなニュースを交え最新の知見をお話ししていただきました。感染症対策にはウイルスや菌の顔と性格を正しく知り、正しく恐れ、感染症対策用品も防災用品同様備蓄が大切だということを教えていただきました。

次にアボットジャパン合同会社の小菅 陽子先生より医療現場におけるクレーム対応について基礎から効果的なスキルを交えたロールプレイング実習までご指南いただきました。医療関係者は患者様からの苦情をただ患者クレームとしてとらえるのではなく、患者クレームに耳を傾け有意義な情報として活用する必要があると講演しておられました。

このたびの研修会は新型コロナウイルス感染が国内でも確認され、死亡例も報告されている状況の中での開催となりましたが、参加者に手洗い励行のアナウンスと手指のアルコール消毒、咳エチケットの励行、風邪症状などのある方の参加自粛を促し、無事予定どおり研修会を修了することができました。関係者一同ほっと胸をなでおろしております。ご参加くださいました皆様ありがとうございました。

○総会

会員総数166名中、出席者17名と委任状提出者123名で合計140名となり総会が成立している旨の報告がありました。詳しい総会式次第、令和2年度事業計画案・決算および予算案・総会議事録を県技師会ホームページ「支部からのお知らせ」に掲載予定ですのでご覧ください。

○次回研修会のご案内

今回は7月を予定しております。日時、会場、内容等は後日、改めてご案内いたします。